

きらっと光る 通信



令和6年3月18日発行

地域生活援助センター「ポレポレ」

県南生活サポートセンター「アサンテ」

ホームヘルプステーション「ほかほか」

県南障害者就業・生活支援センター「コ/コ/」

放課後等デイサービス「ガンバ」

第310号

《 先 達 》

所 長 八 島 哲

社会福祉法人白石陽光園も“創立48年目”の春を迎えようとしている。法人の歩みと共に、先代の思いがこもった桜並木の風情もより優しく、より温かく来訪者を迎え功労者を送りだす。法人の礎を築き上げてきた利用者の方々はもちろん、この「障がい福祉」という職業を自ら選び暮らしの基柱とし、毎日の日常がごく自然に、そして、当たり前過ぎていく時の中で気が付けば充実した生活を手に入れ、家庭を築き新たな生命が誕生し、子育てに追われながらも日々の変化に順応していく…。ふと人生を振り返った時に「いつの間にかずいぶん歳を取ったなあ～」と感じたことが有るのではないだろうか？

約30年前……。当時の知的障害者入所授産施設白石あけぼの園に入職を希望し、当時面接と試験を受けたことを昨日のここのようにハッキリと覚えている。その時の面接官が当時、総務課長をしていた現在の法人本部小室局長。ギラギラした目でジィ〜っと目を見て「緊張してる？何も緊張しなくてもいいよ！ここで暮らしている人はみんな人生の先輩だから。わからないことは何でも聞けばみんなが教えてくれるから、ハッハッハア～」と笑っていたのが印象的だった。我ながら見事難関を突破し入職できることになるが数年経つと人事異動はつきもの。陽光園、ポレポレ、アサンテ、と経験を積みさせていただく中で避けては通れないのが様々な事務手続き。「ここは、こう書いて、ここにはこれを付けて、これをいつまでに揃えて下さい。大変だと思うけどよろしくお願いします。」必要書類の説明、手続き等の説明をエキスパート事務員さんからのご教示、この説明がまた一切の万遺漏無し。無知な頭は自己防衛反応で真っ白……。状況を察していただき「あっ!!ごめんなさいね、わからないことが有ったらその都度聞いてくださいね。」「一回に一つのことしかお願いできなくてごめんなさいねえ〜。」と常にお心遣いをいただいていたのが、現在の法人本部次長の坂田次長である。毎年この時期になると入職当時からこれまでの職業人生を振り返り人生のターニングポイントで出会えた方々に想いを馳せる。

そして何より入職して真っ先に直属の上司としてお世話になったのが1年先に入職されていた“先達”。たまたま先日話す機会があった。「ああ〜久しぶりだごどお〜。体調悪くして私は一足先に3月で退職するけど正直言えば定年退職まで皆（利用者さん）といたかったなあ……。身体しんどくてさあ、1週間置きに強い治療を受けて1週間なんとか動くことができるくらいでさ、夏くらいから急に痩せて怠くてさあ〜通院したら医者からいろいろ言われて自分でも信じられなかったやあ〜 えっ、嘘でしょ……。なんで私が……。って思ったよ。まだ病気なんて受け入れてないけどね！体調崩して初めて気づいたけど、健康っていいなあ大事だぞお……。身体だけは大事にしらいよお〜。あの頃楽しかったなあ〜スリッパ班でみんなで作業して……。ゆうあいピックで全国目指して利用者さんも職員もみい〜んな一つになって夢中で頑張ったなあ……。綱引きも本気でやったなあ、あんなに熱くなって……。やったなあ。30年法人に働かせてもらってあけぼの園、陽光園、ながさか、桜花、そして今よお……。いろんな経験させてもらったなあ〜どこに行ってもなんだかんだあるけど面白かったなあ〜。利用者さんで行った旅行、熱くなれたスポーツ、皆さんから好評だった唐揚げ弁当、「弁当、旨かった!!」と言ってもらえることが嬉しかったなあ〜。朝早い出勤なんて気にもならなかったよ、あちこち異動して何年経っても利用者さんと会うと「また早くオラほうさくらいよ!!」「いずこっちさ来るの?」と言ってもらえるのが嬉しくてさあ〜。言い方おかしいけど本当にみんなが愛おしくてさあ……。ちょうど体調崩したときに孫産まれてさ！めんこくてしゃあねよ！私も、ばあちゃんなんだよわ!! まだまだ孫の成長見ていたいし、30年も働かせてもらった法人にどんな形でも恩返ししたいし、あらためて思ったよ、“この仕事が好きなんだなあ〜法人が好きなんだなあ〜利用さんが大好きなんだなあ〜私の居場所だったんだなあ〜” ってさ……。

→次のページに続く

入職当時の私をいつも論ながら力強く姉御肌で導いてくれた“先達”、4月からは可愛い可愛いお孫ちゃんの孫守をしながら、形は変われど時間の許す限り大好きな法人で愛おしい利用者さんとの時間を引き続き共有してくれると笑っていた。

30年間仕事と家庭の両立に全力で駆け抜けてきた肝っ玉母ちゃん。利用者さんの想いを大切にしてくれてありがとう!!道しるべを示してくれてありがとう!!法人を大好きでいてくれてありがとう!!これからも変わらず法人に携わってくれると言ってくれてありがとう!!

そして、一旦・・・「お疲れ様ね」。

4月からは新体制となり、引き続き皆様の「生きる」に真摯に向き合い“幸”多き人生への伴走ができるようポレポレ・アサンテ・ぽかぽか・コノコノ・ガンバ スタッフ一同尽力して参ります。

次年度も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



グループホームだより

新しい年が明け、あっという間に二か月が過ぎました。暖冬ということもあり、まだ三月だというのにこの暖かさ、早い春の訪れに心も晴れやかになりますね。

グループホームも新年度に向け、利用者・世話人の移動、退職などこの時期は出会いと別れの季節でもあります。慣れた場所から変わるのでから不安な事もあると思います。職員たちが相談に乗り、寄り添っていきますので気軽にお声掛けください。

四月からの新生活、健康にだけは気を付けて笑顔で頑張っていきましょう。



《余暇活動》

2月11日、角田市にある天然温泉もみの木へお出掛けしました。温泉にみんなで浸かり、美味しいご飯を食べ楽しい時間を過ごしました。「ホームで色々喧嘩もしたけど楽しかったね」とYさん。ホーム閉鎖の為、4月からはホームがバラバラになる四人。色々あったけど、楽しかった!そう言ってもらえて私がうれしくなりました。



(ポレポレ 苦情件数 0件)

ぽかぽか だよ

3月に入り、段々と暖かい日が多くなってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？暖かい日が多くなったとはいえ、急に寒くなったりと寒暖差が厳しい時期でもあります。体調管理に気を付けて元気に過ごしましょう。

3月2日、ぽかぽかでは研修会と反省会を行いました。研修では3班に別れて、意思決定支援についてのグループ討議を行い、みなさん活発に意見交換をしていました。色々な考え方があり、気づく事が多い研修になりました。



反省会では、今年度を振り返り、ヘルパー一人一人が支援を通して感じたことや、一年を通し目標としてきたこと、次年度へ向けての抱負等を話しました。



新年度も、みなさんのご協力をいただきながら日々の支援を頑張っていきたいと思しますので、よろしくお願いいたします。

(今月の苦情件数0件)

- * ☆ <先達>・グループホームだより・・・1・2ページ
- ☆ ぽかぽかだより・もくじ・・・3ページ
- ☆ コノコノかわらばん・・・4ページ
- ☆ 仙南地域障がい者基幹相談支援センターより・・・5ページ
- ☆ ガンバのお家・・・6ページ
- ☆ タイムケア新聞・・・7ページ
- ☆ 友の会だより・・・8ページ
- ☆ 法人ホームページのご案内
- ☆ ・各事業所への問い合わせ・・・9ページ
- * ☆ 賛助会員募集のお知らせ・編集後記・・・10ページ





コノコノかわらばん

3月になり、春の匂いを感じるようになりました。これから新しい生活をスタートさせる方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。さて、今回の「コノコノかわらばん」は、とあるケース会議で出会った相談者の話をしていきたいと思います。

とある日の会議室…。今日は仕事を探しているという A さんのケース会議に出席しています。A さんとは初対面。「…アタ誰？」机に伏せた顔をゆっくり持ち上げながら下から睨みつけるようにこちらを見上げる A さん…その目には強い疑念があるように見えます。「はじめまして。コノコノです。」「あっそう」不機嫌さを全く隠す様子もなく、こちらに鋭い眼光を向けます。「…仕事を探しているのですか?」「そうだけど…まあどうせ良い職場なんてないだろうけど!」机をドンと叩きながら A さんが言います。その後もずっと A さんはそんな様子で A さんのケース会議は幕を閉じました…。初めて A さんとお会いした日…その日は私にとって大変印象深い日となりました。

「絶対に許せない…」コノコノの相談室で怒りを露わにしながら A さんは言います。あれから A さんとは何回か話をしていたおかげもあり、初めて会ったときのような刺々しさはなくなっていました。ですが…「仕事なんてどうせ使い捨てる駒みたいに扱われるだけだよ!」ありったけの憎しみを込めて A さんは言います。ですがその言葉を聞いて感じたのは「憎しみ」ではなく「痛み」でした。なぜなら A さんは…。以前 A さんから聞いた話を思い出していました。

「何だか…話の途中で大きな声をあげて…もうびっくりしてしまって…」とある関係機関からの話。A さんと話をしていたら徐々に A さんの機嫌が悪くなり、最終的には机をひっくり返したとのこと。実は A さんに関するこういった話は本人からも含めて色々なところから聞こえてきていました。A さんに連絡してコノコノで本人の話を聞きます。A さんが以前勤めていた会社…やる気満々だった A さんは今の会社をもっと良くなるようにと色々な提案をします。ですがその提案は全て拒否された上、煙たがられて解雇…また別の会社では、同僚から明らかに嫌なことをされて周りに助けを求めたが、誰も助けてくれなかった…それどころか「お前が我慢すれば良い」と上司に言われたということ。その経験が、A さんの中の「何か」を変えてしまったと本人は言います。何も信じられず、外に出れば色々な人と衝突を繰り返してしまう日々…。A さんにとってこの話は「過去の話」ではなく、「今」の話。A さんは、ずっと「過去の苦い経験」に捕らわれたままなのだ…そう感じました。この過去から A さんはどうしたら抜け出せるのか…。ですが結末は以外とあっさり訪れました。

数か月後…私は目の前の光景にただただ驚きます。「ここはこうするとすごく効率良くできます。」「この見本は自分が作ったものですよ。」私の驚きを知ってか知らずか…A さんの説明は続きます。今、私はとある会社で A さんがどのような仕事をしているのか A さん本人から説明を受けています。その表情は以前とは全くの別物…分厚い雲が空を覆っていた曇天から、晴れ渡った晴天へ…そんなイメージが私の心の中に浮かびます。就職活動をしている時は、色々な会社で実習、面接を受けましたが、結果は不採用。その都度、彼の心の中には暗雲が立ち込め、大いに荒れました。それでも A さんは諦めませんでした。何度、心が折れても諦めなかった結果が今に繋がっています。「自分なんかここまで付き合ってくれて…本当に感謝しています」完全なる不意打ちの感謝の言葉に「え?」と一瞬固まります。今、A さんがここで働いているのは紛れもなく A さんの「働きたい」という思いが本物だったから。本気だったからです。ですが正直な A さんのその真っ直ぐな感謝の言葉に嘘はなく、ただただ嬉しく思います。そしてその日の最後に放った A さんの言葉…「自分が一番驚いていますけど…今は仕事が楽しくて、早く仕事に行きたいと思うようになりました」…その言葉はとても印象的で、今でも私の中で強く響いています。コノコノでは今後も A さんの就業生活を応援していきたいと思います。〈就業支援員 阿部〉

次回の「コノコノかわらばん」もよろしくお願ひします

苦情 0件



もうすぐ
春です
ね

希望の持てる未来へ・・・ 大きな一歩を踏み出すために今出来ること

～仙南地域障がい者基幹相談支援センターより～

3月は別れの季節。卒業、転居、異動…今まで慣れ親しんだ環境とはさよならをし、4月からは出会いの季節。進級、進学、就職、新しいスタートの場所…みなさん、この変化に心弾む一方で、ちょっとした不安やソワソワしてしまう方も中にはいらっしゃると思います。その中の一人である私は今まさに漠然としたソワソワ感でいっぱいです。幼少期より父の仕事の都合で点々と岩手県内を異動していました。子供ながらに感じるあの何とも言えないもどかしさが、36歳になった今でもこの時期になるとどうしてもその時のことを思い出して憂鬱な気分になってしまいます。しかし環境の変化の先には必ず新しい出会いがあり、人生の転機につながることもでき、今思うと良いも悪い、いろんな経験をしながらも結果、豊かな人生を送ってきたんだなとしみじみと感じております。

相談支援専門員になってもう少しで1年半が経とうとしています。みなさんとは時期を関係なく出会ってきました。初めましての方、入所施設や生活介護に勤めていた時からお世話になっている方々とも、日々のお話を重ねるにつれて何でも言い合える間柄になってきているところであると私自身、思っています!(ど…どうでしょうか…?)やはり今の時期ですと、新しいスタートに向けた相談、環境の変化の不安、事業所スタッフの異動があるのではという不安視等のご相談が多く聞かれています。

4月から新年度の幕開け、新生活へ飛び込みます。みなさまはどんな抱負や期待、かたや不安がありますでしょうか?少しでも気持ちの突っかかりがありましたら私たち相談員にぜひお話してください。その悩みを解決に導けるように一緒に悩みます!また成長等の嬉しい喜びの声もぜひ教えてください!時には相談員もプライベートなことを少しお話ししたくなることもあるかもしれません…そんな気軽に話せる間柄になることで本心を伝えあい、より良い支援につながると思っています!これからの未来、今日とは違う、今までとは違う自分があると前向きに過ごしていけるように、いつでも私たちが傍にいてお手伝いをします!!様々な感情を抱きながら乗り越えてきたところにはきっと豊かな人生が待っていると信じています。

今年度もたくさんの方々に出会い、たくさんお話しができてすごく感謝しています。ありがとうございました。次年度もたくさんのお会いやみなさまとお話しすることを楽しみにしています。まずは季節の変わり目でもありますので心と身体の健康を第一に無理のないようにご自愛ください。私も新年度に向けて心弾ませても、ズボンのボタンとチャックは弾かせないよう頑張っていく所存です♪

※追伸(とある仕事上の私)

トユルルル 📞 トユルルル… 📞 子機をとるため腹圧をかけた瞬間【パツッ】(ボタンが弾ける音)も、もしもし、アサンテの一條です(汗;;)

どんなアクシデントがあっても平常心を保てるよう精進していきます!!



ガンバの おうち



～放課後等デイサービスガンバから～

令和5年度最後の月、3月を迎えました。3月といえば卒業シーズン。ガンバでも、今年卒業する方が3名おり、それぞれの進路に進んでいく形となります。私自身感慨深いものがあり、ちょうど今から12年前の4月にポレポレへ異動となり、その際にちょうど小学校に入学された方が今回卒業を迎え、学生の時間を最初から最後まで見届けた形となります。当時はまだガンバはなくタイムケアサービスの担当として関わらせていただいていたのですが、長年にわたって身近で成長を見てきて、つい先日過去に撮りためた写真を見る機会があり、懐かしさもありますが、今でもあの時の思い出が鮮明によみがえってきました。

放課後等デイサービスは、よくこんなことを言われます。学校は数年で先生が変わってしまいますが、放課後等デイサービスは小学校を入学してから高校を卒業するまで、同じ職員（もちろん事業所によって異動とかはあるかもしれませんが・・・）が関わる（支援させていただく）ことができるという点では、障がいの特性もあり、信頼関係の構築（変化による信頼関係の再構築がない）や成長過程を追うことができ、家族と共に共通認識を持つ中で支援ができるサービスなのかなと思います。

そんな放課後等デイサービスガンバも気が付けば、令和6年4月には4年目を迎えます。仙南の他の市町で事業所が次々立ち上がっていた中で白石市内としては2か所目となる放課後等デイサービスとなり、長年タイムケアサービスで子どもたちの支援を行い、利用していた皆様から多くのニーズがある中での事業所のスタートでした。初年度は手探りの中での事業開始、2年目からは順調に利用者が増えていき、3年目となる今年度は、利用している皆様のニーズに答えられるように、より一人一人の意思を尊重し、特性を理解しながらどのような支援を行えばよいかを日々検討してきました。その中で私自身児童発達支援管理責任者として、一人一人支援の方向性を見定めて、一緒に支援を行うスタッフへどのような支援が良いかやこうしてみたらどうかなどアドバイスしたり、行き詰った際などに要因がどこにあるかなどを分析したりしながら、ご家族と共に子どもたちへ支援をさせていただいています。

子どもたちの支援で大きいことは、まず第1には固定概念が通用しないということかもしれません。支援者としては過去の経験はもちろん生かされる場面はありますが、子どもたち一人一人の育ってきた環境や成長速度、もちろん障がいの特性などは様々であり、また出来る出来ないだけでは判断が難しく、わかるわからないということも要因として考えることも必要です。これからいろいろな経験を積み上げていく段階ではあり、経験したことがないこともたくさんあるのが子どもたちです。その機会を提供し、いろいろな体験の場を設定していきながら成長のお手伝いをするのが私たちの大きな役目だと思っています。だからこそ、どこまで成長が進んでいるのかを把握し、その時々支援を見極めたり、少しずつ目標を設定し取り組めるような環境を作る必要があると思っています。今年度初めにこの通信でお伝えした新事業所についてはようやく来年度中には形になる見通しです。これからも今まで以上に多くの出会いがあり、この地域の子どもの未来のために放課後等デイサービスガンバはあり続けられるように精進していきますので、引き続きよろしくお願いたします。

ガンバ先月の苦情・要望件数：0件

児童発達支援管理責任者 若松 利幸

ガンバページ 絶賛稼働中！！

社会福祉法人白石陽光園のホームページ内に、ガンバのページを掲載中です。ブログで日々の活動や様々な情報をどんどん発信中！！

ガンバのページまでのアクセス方法

白石陽光園 (<http://www.shiroishiyokoen.or.jp/>) にアクセス→「地域生活援助センター」のページへ→

援助センターページ下部の

「放課後等デイサービスガンバ」内

放課後等デイサービスガンバサイトを

クリックしていただくとみていただくことができます。

また左記のQRコードをカメラで読み取っていただくことで直接アクセスすることが出来ます。



Instagramで発信中！！

日々の活動の様子や、活動で制作した作品、支援のグッズなどをInstagramで随時発信しています。



放課後デイサービス

ガンバ 



HOUKAGO_GAMBA

Instagram URL :

https://www.instagram.com/houkago_gamba/

↑ QRコード

タイムケア新聞

今年度も残り一ヶ月となり、年度末ということで何かと慌しく世の中が進んでいるように感じます。また3月はお別れシーズンです。成人の方なら職場の異動、学生の方なら卒業があり慣れ親しんだ場所や人から離れなければならない方が多くいるかと思えます。残りの数日間を大切に過ごしていただき、心残り無いよう残りの令和5年度を過ごしていただければと思います。また異動や卒業をされる方は新たな第一歩と捉えていただきたいと思います。またインフルエンザ、コロナウイルスもまだまだ流行中とのことでしたので、今月も引き続き感染症対策を行っていただければと思います。

先月のタイムケアの活動で「足湯に行き温まろう」ということで、蔵王町の神の湯に行き足湯に入ってきました。その日は寒かったこともあり足湯に入った方から「温かくて気持ち良い」「足が温かくなり赤くなっちゃった」「ここから見える蔵王の雪景色がきれいだね」など楽しそうにお話をされていました。その後は20分ほど街中をぶらりと散歩し帰路につきました。利用者さんから「行けてとても楽しかった。また行きたい」と話があり、利用者さんも楽しめたようで良かったと思えた一日でした。



.....

ポレポレ4月の利用についてのお知らせ

●予約多数の場合調整させて頂く日時について

4月 4日(木) 世話人月例会のため(PM)(予定)

4月 5日(金) ポレポレ会議のため(PM)(予定)

【ポレポレ】

アルバイトさん募集中!

(年齢・男女不問)

急募

業務内容

障がいを持つ児童の方、成人の方と一緒に遊んだり、お話したり楽しい時間を過ごします。

時給 923円

勤務時間 基本平日午後から勤務にないです。(相談応)

勤務場所 地域生活援助センターポレポレ(白石市)、県南生活サポートセンターアサンテ(大河原)

まずは問い合わせをお願いします。

担当 高子(ポレポレ)

小野(アサンテ)

【アサンテ】

アサンテ4月の利用についてのお知らせ

●予約多数の場合調整させて頂く日時について

4月12日(金) アサンテ会議のため(AM)

4月25日(木) タイムケア調整のため(一日)

今年は暖冬と言われておりますがまだまだ朝晩は寒いなど感じており体調管理に気を付けていきたいですね。

さて、桜が咲く季節も段々と近づいてきており、アサンテのご利用者さんとのお話でも「今年はいつ咲くかなあ」と楽しみにされている声が聞こえてきています。去年の春はまだコロナも五類になっておらず寂しい花見に思いましたが、今年はコロナ過前の花見を楽しめるのではないかなと思います。アサンテでも桜の装飾を利用者さんと一緒に作りました、入り口に飾っておりますので来所された際は是非ご覧ください。

3月になり何かと忙しくなる時期ですが、次の通信が届くころには新天地に行き始める方や学年が一つ上がる方など皆さんそれぞれ新生活をスタートし、期待と不安に胸を膨らませていることかと思えます。アサンテタイムケアも新年度を皆さんと楽しくすごせるようサポートさせていけるよう努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



友の会



だより

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。皆様はどのようにお過ごしでしょうか。少しずつ緑葉や色鮮やかな花々が咲き始めてきています。3月の誕生花はご存知でしょうか。3月は「ランキュラス」花言葉は「晴れやかな魅力」「魅力的」「名誉」「光輝を放つ」と明るい言葉が多いですね。また「合格」という花言葉もあるようで合格祈願として贈るのに適しているようです。周りで受験を迎えていたり、合格した方がいれば送ってみるのも良さそうですね。

友の会では、定例会を2/25(日)に行っています。友の会役員会長さんの挨拶から始まりました。報告事項として12/22(金)にクリスマスプレゼントの配布について報告しました。友の会役員から代表で男女1名ずつでの配布となりました。あいにく天気は雪で寒い中でのプレゼント配布となりましたが、各ホームの利用者さんも配布した役員さんも皆さん喜んでくれているようでした。反省点として1日で回り切れなかったホームもあったので来年度は2日間に分けて配布したいと思っています。代表役員さんからも「楽しかったです。来年もまたやりたいです」との声をいただき、参加できなかった役員さんからは「来年は私たちもやりたいです」との声をいただきました。来年度は全ホーム回れるよう計画していきたいと思っています。今年度の反省として「水やり暑かったけど楽しかった。頑張りました。来年も花や野菜の栽培をやった方が良かったと思います。」「日帰り研修旅行もすごく楽しかった。また来年度も行きたいです」との声をいただきました。今年度は今までにはなかった花や野菜の栽培を行い、役員さんたちに毎週交代で水やりに来ていただきました。

来年度の活動内容として花と野菜の栽培・研修旅行・草むしり・ゴミ拾い・クリスマスプレゼントの配布などがあげられました。来年度は今年度に比べ少しずつ幅を広げて活動していけるよう友の会一同頑張ります！

| | | |
|-----|--------------|---|
| 10月 | 水やり・野菜収穫 | 野菜・花の水やりを行いました。花は1部枯れている部分があったので取る作業を行い、野菜はナスなどになっている物は収穫しました。 |
| 11月 | 日帰り研修旅行 | 日帰り研修旅行としてサツポロビール園・金蛇水神社に行きました。皆さんそれぞれとても楽しそうに過ごしていました。 |
| 12月 | クリスマスプレゼント配布 | 役員さんの中から男女1名ずつ代表でクリスマスプレゼントを配布しました。どのホームも嬉しそうにプレゼントを受け取ってくれました。 |
| 1月 | お休み | 友の会定例会はお休みしています。 |
| 2月 | 反省会・今後の活動内容 | 反省会・今後の活動内容 |
| 3月 | お休み | 友の会定例会はお休みしています。 |

社会福祉法人白石陽光園
ホームページ URL はこちら



<http://www.shiroishiyokoen.or.jp/>



どんどんアクセスしてね!!

随時更新中!!

「地域生活援助センター」の
ページには
毎月15日以降にこの通信を
アップしています。
(掲載は発行翌月です)

検索サイトで

白石陽光園



と検索しても見れますよ!!

事業所の問い合わせ

◎地域生活援助センターポレポレ

〒989-0225 白石市東町二丁目2番地3

TEL 0224-26-1152

FAX 0224-26-1153

メール porepore@shiroishiyokoen.or.jp

◎ホームヘルプステーションぽかぽか

〒989-0225 白石市東町二丁目2番地3

TEL 0224-22-2561

FAX 0224-22-2562

メール pokapoka@shiroishiyokoen.or.jp

◎放課後等デイサービスガンバ

〒989-0225 白石市東町二丁目2番地3

TEL 0224-25-5301

FAX 0224-26-1153

メール gamba@shiroishiyokoen.or.jp

インスタ https://www.instagram.com/houkago_gamba/

◎県南生活サポートセンターアサンテ

〒989-1201 大河原町大谷字戸ノ内前43番地5

TEL 0224-51-5361

FAX 0224-51-5362

メール asante5361@ec1.technowave.ne.jp

◎県南障害者就業・生活支援センター

コ/コ/

〒989-0225 白石市東町二丁目2番地3

TEL 0224-25-7303

FAX 0224-26-1153

メール konokono@shiroishiyokoen.or.jp



3月は別れの時。大きく環境が変わる人もいるかもしれませんが、これからの未来を応援します。